

2026年3月2日

各 位

株 式 会 社 エ ス プ ー ル
代表取締役社長 白川 儀一
(コード番号：2471)
問合せ先 取締役 経営企画本部担当 荒井直
TEL：03-6859-5599

エスプールプラス、全国 61 施設目となる 障がい者の雇用創出を目的とした「わーくはびねす農園」を開設

当社の子会社で、障がい者雇用支援サービスを提供する株式会社エスプールプラス（本社：東京都千代田区、社長執行役員：大橋 王二／以下「エスプールプラス」）は、神奈川県横浜市に、企業向け貸し農園「わーくはびねす農園」（全国 61 施設目）を開設いたしますので、お知らせいたします。本農園は、京急グループの株式会社京急百貨店（本社：横浜市港南区、取締役社長：金子 新司／以下「京急百貨店」）が所有する倉庫スペースを活用して開設するもので、同社との連携のもと、地域とのつながりにも配慮した運営を行ってまいります。

1. 農園開設の目的

エスプールプラスは、「一人でも多くの障がい者雇用を創出し、社会に貢献する」という理念のもと、障がい者雇用の創出を支える仕組みとして、企業向け貸し農園「わーくはびねす農園」を運営しています。障がい者が安心して働き、安定して就労を継続できる環境づくりに取り組んでおり、就労の継続性を重視した作業環境の整備や業務設計により、安定的な雇用を実現するモデルを構築してきました。これまでに約 720 社の企業が利用し、4,900 名を超える障がい者が一般就労を実現しています。また、職場定着率も約 92%と高水準を維持しています。

一方、障がい者雇用を取り巻く環境は変化しており、法定雇用率の引き上げやサステナビリティ経営の浸透を背景に、採用の拡大に加え、就労の質や継続性、キャリア形成に関する選択肢への関心が高まっています。特に知的・精神障がい者については、就業機会の幅が依然として限られた状況が続いています。

こうした環境変化を踏まえ、エスプールプラスでは農園サービスのさらなる拡大と持続的な運営体制の強化に取り組んでいます。本農園においては、知的・精神障がい者を中心に、合計 108 名の雇用創出を見込んでいます。

今後は、収穫された野菜の活用や地域支援活動について、京急百貨店との連携のもと検討を進め、障がい者雇用と地域福祉の双方に貢献する取り組みとして発展させてまいります。

2. 農園の概要

〔名 称〕	ソーシャルファーム わーくはびねす農園 Plus 横浜第 3
〔所 在 地〕	〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 2-15-18
〔面 積〕	約 556 坪（屋内型）
〔区 画 数〕	216 区画
〔開 園 日〕	2026 年 4 月（予定）

3. 連携先の概要

商号	株式会社エスプールプラス	
責任者	社長執行役員 大橋 王二	
所在地	東京都千代田区外神田 3-12-8 住友不動産秋葉原ビル 11 階	
設立	2010 年 6 月	
事業内容	障がい者雇用支援事業 (障がい者の就労に適した企業向け貸し農園の運営、障がい者の採用・定着支援)	
株主	株式会社エスプール 100%	

商号	株式会社京急百貨店	
代表者	取締役社長 金子 新司	
所在地	神奈川県横浜市港南区上大岡西 1 丁目 6 番 1 号	
設立	1989 年 12 月	
事業内容	百貨店業、ショッピングセンター事業	
株主	京浜急行電鉄株式会社 100%	